



板一中 小中一貫学びのエリア（板二小・板六小・板七小・板一中）



板二小ホームページ QRコード

板二だより

学校情報化優良校・ユネスコスクール認定校

板橋教育ビジョン研究奨励校（自己調整学習）

小学校教科担任制等推進モデル校

令和7年度11月号

令和7年10月31日

板橋区立板橋第二小学校

校長 小澤 裕行

板二の子供たちの がんばり すばらしさ

校長 小澤 裕行

秋の深まりを感じる間もなく、一気に寒さが増してまいりました。まるで「秋がない」ように季節が移り変わる中でも、子供たちは毎日元気いっぱい学校生活を送っています。

10月28日には、雨のために順延となった運動会をようやく実施することができました。平日開催にもかかわらず、たくさんの地域の皆様方、保護者の皆様方にご参観いただきまして誠にありがとうございます。天候の影響で準備や予定の変更もありましたが、子供たちは最後まで気持ちを切らさず、仲間と励まし合いながら全力で取り組む姿を見せてくれました。当日の笑顔や真剣な表情からは、これまでの努力の積み重ねがしっかりと感じられました。

今回の運動会で私が一番印象に残ったのは、実は当日ではなく前日（24日金曜日）の出来事です。その日の午後、6年生が表現の演技の最終練習を体育館で行っていました。その様子を4年生5年生が見に来ました。演技をしている6年生の集中力はすさまじく、見ている4年生5年生も一言もしゃべらずその演技に見入っていました。演技が終わった後、私はとっさに4、5年生のところに行き思わず「6年生の演技をみてでしょ。6年生の姿に憧れる？」と問いかけました。すると4、5年生から「うん 憧れる」という大きな声が寄せられました。こういう何気ないやりとりを通じて、板二の6年生の一生懸命に演技する姿、下級生の手本となろうとしている姿に感激するとともに、そういう一生懸命に取り組む6年生の姿を見て、素直に「憧れる」と答えることができる下級生の温かさにも感激しました。

子供たちは、最近では、学校のさまざまな場面で「自分で考えて行動する」姿が多く見られるようになっていきます。係活動や清掃、学習の時間などで、自分たちにできることを考え、主体的に動こうとする子どもたちの成長をうれしく感じます。こうした「自主・自立」の心が、これからの学びと生活をさらに豊かにしていくことでしょう。

朝夕の冷え込みが一層厳しくなる季節です。区内では本校を含め、体調を崩し、発熱したりインフルエンザにかかったりして欠席者が増え、学級閉鎖学年閉鎖の措置をとっている学校も増えています。ご家庭でも体調管理には十分気を付けていただけたらと思います。